




主要プロジェクト

番号	事業名	プログラム(案)による点検の結果	具体的な取組内容及び今後の状況			進捗状況 【府支出額(一般財源)】	担当部局 ・室課	
			準備・計画	着手	事業実施			
1	箕面森町(水と緑の健康都市) [参考HP] http://www.pref.osaka.jp/minoh/jigyoo/jigyoo.html	第一区域は、引き続き事業の完成を目指す。但し、財政状況に鑑み、住民生活に最大限配慮しつつ、工事の実施時期を精査。 第二区域は、民間地権者により開発。 第三区域(施設誘致地区)は、新名神高速道路の残土受入に伴い西日本高速道路㈱が粗造成を実施。府は当該区域の施設立地計画及び保留地等の処分可能性・採算性等を精査の上、粗造成の概成が見込まれる平成24年度末に基盤整備工事の実施について判断。	(着実な事業進捗) → 27年度末事業完成 PFI事業者とともに進捗管理を適宜実施し、見通しどおり進まない場合には、速やかな原因分析により対策を講じ、あわせて住民生活に最大限配慮しつつ、一部事業の後送り等の見直し策を検討	(民間地権者による開発) → 27年度末事業完成 21年夏に開発許可取得・工事着手。現在、開発計画の骨格案作成済み。開発許可申請に向け関係機関と協議中	(残土受入条件の確認) → 20年度内 新名神建設残土受入条件等について協議中。合意内容については文書を取り交わす予定	(基盤整備工事実施の判断) → 24年度末 新名神の進捗状況、企業ニーズを踏まえ、当該区域の施設立地計画及び保留地処分可能性・採算性等を精査し、基盤整備工事の実施を判断	事業進捗:58% (事業費ベースH21.3) 第1区域保留地販売状況 :162区画販売内、107区画 契約済み(H20.12末) 【執行済額】 第一区域: 462億円(175億円) 外に府関連事業: 1億円(0.7億円) 【未執行額】 第一区域: 230億円(230億円) 第三区域: 81億円(81億円) 外に府関連事業: 31億円(17億円)	住宅まちづくり部 箕面整備事務所

番号	事業名	プログラム(案)による点検の結果	具体的な取組内容及び今後の状況			進捗状況 【府支出額(一般財源)】	担当部局 ・室課
			準備・計画	着手	事業実施		
2	彩都(国際文化公園都市)	<p>中部地区は、独立行政法人都市再生機構(UR)が土地区画整理事業を実施。西部地区から中部地区へのアクセス道路である岩阪橋梁の建設については、提案型市場調査の結果を踏まえて行われるURの整備に合わせ、府が実施。</p> <p>東部地区は、土地区画整理事業の施行者であるURをはじめとする関係者による協議を継続。</p>	<p>(中部地区)</p> <p>→</p> <p>20年度 提案型市場調査の結果、一定の需要を確認 25年度街開き予定 URは21年春に事業着手の決定判断(進入路工事の調査設計、立地企業の募集開始)。21年度、立地企業との協定締結後、準備工事(進入路工事等)に着手</p>	<p>(岩阪橋梁)</p> <p>→</p> <p>20年度 URの事業着手・進捗の動きを十分見極めたうえで慎重に進めることを、府は確認。現在、建設事業評価を実施中 25年度供用開始予定 府は21年春、URの事業着手の決定判断を確認し、岩阪橋梁の調査設計に着手。21年度、URは立地企業と協定締結し、準備工事に合せて、府は岩阪橋梁の用地買収・工事に着手することなど、適宜URの進捗状況を見極めながら進める</p>	<p>(東部地区)</p> <p>→</p> <p>21年度末 URが見直し案を作成予定。現在、それに係る関係機関との協議中</p>	<p>URの事業着手の判断を受け、21年度早期の調査設計開始に向け準備中</p> <p>【執行済額】 府関連事業 90億円(23億円)</p> <p>【未執行額】 府関連事業 100億円(26億円)</p>	住宅まちづくり部 居住企画課
3	<p>新名神高速道路 (府関連道路)</p> <p>[参考HP] http://www.pref.osaka.jp/doboku/11sintyoku17/newpage5.html</p>	<p>・新名神高速道路のインターチェンジへのアクセス道路は、府全体の道路整備との整合を図りつつ、暫定整備など事業費の縮減に努め、新名神高速道路の供用開始に合わせ、必要不可欠の事業を実施。</p>	<p>→</p> <p>現在、大阪維新プログラムに沿った内容で府全体の道路整備計画を見直し中であり、その中で暫定整備など事業費縮減の検討を平成22年度までに行う</p>	<p>府関連道路 ・用地買収:18%(H21.3) ・工事進捗:2%(H21.3)</p> <p>【執行済額】 10億円(6億円)</p> <p>【未執行額】 210億円(117億円)</p>	都市整備部 交通道路室道路整備課		

番号	事業名	プログラム(案)による点検の結果	具体的な取組内容及び今後の状況			進捗状況 【府支出額(一般財源)】	担当部局 ・室課
			準備・計画	着手	事業実施		
4	阪神高速大和川線 【参考HP】 http://www.pref.osaka.jp/doboku/11/sintyoku17/newpage5.html	・阪神高速道路の供用開始予定(平成26年度)に合わせ、コスト縮減に努めつつ事業を実施。	(事業の完成)  26年度末 完成を目指し工事進捗の管理を行う	(コスト縮減)  22年度内 シールド工事発生土の再生活用事業実施を検討	・用地買収:100%(H21.3) ・工事進捗:31%(H21.3) 【執行済額】 85億円(48億円) 外に府関連事業 25.5億円(14.3億円) 【未執行額】 190億円(107億円) 外に府関連事業 21.5億円(12.1億円)	都市整備部 交通道路室道路整備課・街路課	
5	安威川ダム 【参考HP】 http://www.pref.osaka.jp/doboku/11/sintyoku17/newpage5.html	・安威川ダムの治水効果、他の治水対策手法との費用比較、事業の進捗状況等を改めて確認し、ダムとしての事業継続は妥当と判断。(財政状況に鑑み、平成21年度の本体着工を見送り。)	 22年度 本体着工に向けて調整を行う	【事業進捗】 ・用地買収:99%(H21.3) ・付替道路工事進捗:83%(H21.3) 【執行済額】 379億円(25億円) 外に府関連事業 128億円(109億円) 【未執行額】 276億円(27億円) 外に府関連事業 48億円(41億円)	都市整備部 河川室ダム砂防課 水道部 経営企画課 政策企画部 企画室		

番号	事業名	プログラム(案)による点検の結果	具体的な取組内容及び今後の状況			進捗状況 【府支出額(一般財源)】	担当部局 ・室課
			準備・計画	着手	事業実施		
6	榎尾川ダム 【参考HP】 http://www.pref.osaka.jp/doboku/11sintyoku17/newpage5.html	・榎尾川ダムの治水効果、他の治水対策手法との費用比較、事業の進捗状況等を改めて確認し、ダムとしての事業継続は妥当と判断。(財政状況に鑑み、平成20年度の本体着工を見送り。)		21年度 ・本体着工に向けて調整を行う ・平成21年度本体工事の入札手続きを開始 1/13入札公告、4/8開札、H21.5月議会契約	・用地買収:92%(H21.3) ・付替道路工事進捗:36%(H21.3) 【執行済額】 23.6億円(2.4億円) 【未執行額】 40.4億円(4億円)	都市整備部 河川室ダム砂防課	
7	阪南港阪南2区整備事業 【参考HP】 http://www.pref.osaka.jp/doboku/11sintyoku17/newpage5.html	・採算性確保のため、優先的整備区域(77.7ha)を対象に公共事業の建設残土により埋立てを進め、土地需要動向等を見極めつつ、基盤整備を実施。	(段階的整備の推進) 優先的整備区域については、計画的な建設残土の確保に努めるとともに、土地需要の動向を的確に把握し、企業ニーズを踏まえた用地の埋立・造成やインフラ等の見直しを適宜行い、段階的に整備を進める (第一期保管施設用地の整備)	・埋立 21年内 建設残土の確保に努め、計画的な埋立を行うことにより、一部(約8ha)について平成21年中の埋立竣功を目指す ・インフラ整備 23年度 アンケート調査を行うなど企業ニーズの的確な把握に努め、土地需要動向等を見極めつつ、平成23年度の完成を目指す	・事業進捗:75%(H21.3) ・用地竣功進捗:45%(H21.3) ・第一期製造業用地:89% 受付済(H20.12) 【執行済額】 384億円(2億円) 【未執行額】 122億円(1億円)	都市整備部 港湾局総務部振興課	

番号	事業名	プログラム(案)による点検の結果	具体的な取組内容及び今後の状況			進捗状況 【府支出額(一般財源)】	担当部局 ・室課
			準備・計画	着手	事業実施		
8	大阪モノレール (門真以南) [参考HP] http://www.pref.osaka.jp/doboku/11sintyoku17/newpage5.html	・将来構想として、地元市等とも連携しながら、需要と採算性を見極めていく。	(需要と採算性の見極め) → 将来構想として、地元市等とも連携しながら、需要と採算性を見極めていく [現状] 沿線市、大阪高速鉄道(株)と連携し、需要と採算性、整備効果を精査中				都市整備部 交通道路室街路課
9	おおさか東線(大阪外環状線鉄道) [参考HP] http://www.pref.osaka.jp/doboku/11sintyoku17/newpage5.html	・現施工区間(新大阪～放出間)については、事業主体である大阪外環状鉄道(株)の採算性確保を前提として、西日本旅客鉄道(株)をはじめとする関係者との適切な責任分担の下、府の財政負担増を招かないよう、事業費の抑制に努める。	(採算性の確保) → 大阪外環状鉄道(株)が現在、詳細設計を進めており、事業費を精査中 府としても今後、増高要因や収支計画を見極めた上で、府の負担額を確定していく必要がある (コスト削減の検討) → 設計、各種協議、工事発注のあらゆる段階から、事業費の抑制を図るため、大阪外環状鉄道(株)内に、主要株主等からなる関係者が参画し、コスト縮減を検討する組織を設置し、コスト縮減の検討に取り組んでいる		・新大阪～放出駅間の詳細設計に着手。現在、河川管理者との工法協議を実施中 ・野江駅～放出駅の事業用地確保に向けて、借地交渉を開始 【執行済額】 149億円(9億円) 外に府関連事業 27.3億円(27億円) 【未執行額】 172億円(4億円) 外に府関連事業 3.1億円(1.6億円)	都市整備部 交通道路室交通対策課	